

西伯町・会見町合併協議会  
協議会だより

# きずな

両町のきずなを大切に、みんなで合併を進めよう!



配管工事の下準備

元気に！たくましく！新町を担う若い力

「かきっ子Work in 会見」

7月7日から5日間、地域に学び自らの進路選択と生きる力を身につけるため、2年生が町内15箇所の事業所へ職業体験を行いました。



保育園で園児の世話を!

まちの自慢



会見町立 南部中学校(天萬)

6号 2003年7月

県内公立中学校では初めて実施した、海外(韓国)修学旅行と、生徒が自発的に時間を守って行動するノーチャイム運動に取り組んでいます。

発行：西伯町・会見町合併協議会 (TEL 48-3375 FAX 48-3376) 編集：西伯町・会見町合併協議会事務局  
ホームページ：<http://www.saihaku.net/aimi/>  
E-mail：otayori@sanmedia.or.jp

西伯町 8,178人 (男3,892人 女4,286人) 会見町 4,160人 (男1,960人 女2,200人) 平成15年6月30日現在



# 新町建設計画の話し合いが始まる

## 第三回

### まちづくり委員会開催

第三回まちづくり委員会を、七月十一日（金）プラザ西伯において開催しました

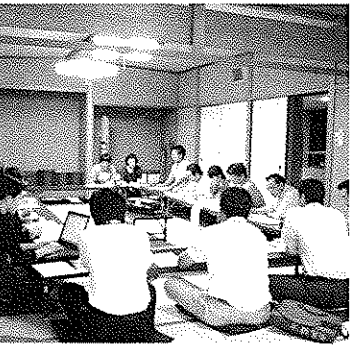
### 五つの部会に分かれて協議

百人のまちづくり委員が総務企画・住民福祉・建設水道・産業経済・教育の五つの部会に分かれ、建設計画の作成に向けそれぞれが具体的な協議に入りました。

### 円卓会議で活発な意見

今回からは、それぞれの部会において円卓方式により意見交換を行い、事務局より提出されている資料に沿って討議を重ね、両町総合計画との整合を図りながら建設計画への提言を行います。

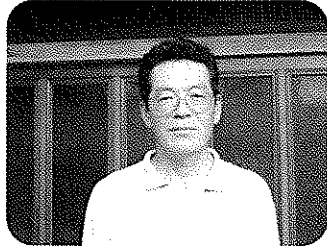
各部会では自己紹介も併せ、各自の意見や思いなどを語っていただきました。更に



新町建設計画に提言を！

活発な発言をお願いしたいと思います。

シリーズ  
新町への期待を聞く  
建設業従事の方の思い



“元気のいい、自慢できる町”

吉持 俊夫  
(会見町田住)

会見町や米子市を中心に公共土木工事を請けて仕事をしていますが、今後は民間工事の受注にも力を入れたいと思います。現在の建設業界は厳しいものがありますが、脇目をふらず本業を頑張りたいと思っています。

西伯町との2町合併なら今までと大きな変化もなく生活していけるのではないのでしょうか。新しい町になれば人が交流する場を設けて、町民が知り合いになれる機会を作り、一つの町となった意識をもてるようにしてほしい。

ぜひ、元気のいい、自慢できる町になってほしいと思います。

関連会社を含め従業員47名が働いており、土木工事、下水道本管・宅内工事、車両運送等を行っています。会見町でも土木工事を受けており合併にこだわりはありません。

将来的には大きな合併もあるかもしれませんが、第1段階として2町合併はいいと思います。

新しい町では、人が行き来をし、人口が増加する・人が潤うまちづくりを期待します。



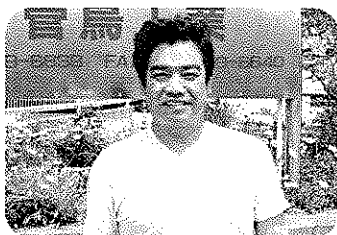
“人の行き来のある町に”

田中 善照  
(西伯町北方)

小さな合併でも西部一門の様な大きな合併にしても、合併は大賛成です。いろいろな意味で大きくなることはいいことだと思います。

現在は、民間発注の上下水道宅内配管工事を主体に仕事をしておりますが、果実等の農産物を、インターネットを使って産地から消費者に直送するような事業もやってみたいと思っています。

合併後に望むのは、申請手続き等のスムーズな対応をお願いしたい。今西伯町において申請済のものを、そのまま新しい町にも引継いでもらい、仕事のやりやすい体制を採ってほしいと思います。



“合併は大賛成”

荒木 恵  
(西伯町落合)

両町の皆さんに、新町への思い・希望・夢を語っていただきます。今回は、建設事業の方に話を伺いました。

今後も、両町民の方々の意見等を掲載したいと考えています。ご協力をお願いします。

(敬称略)

“身近な行政サービスを”

梅原 克子  
(会見町金田)



仕事は、会見町内の上下水道の宅内配管・本管工事を主に受けていますが、将来的にはいろいろな資格を取り、電気・土木工事、特に造園関係の事業をしてみたいという思いを持っています。

先日、役場主催の部落集会に参加したとき、役場担当者が顔を見ただけで受付簿に名前をすらすらと書いてくれたのを見てほっとした気持ちになり、行政と住民が身近な存在だと感じました。小さなことですが、これが町全体でのまとまりや大きな成果につながるのだと思います。

私は米子市との合併のように大きな合併には反対です。西伯町との2町合併をぜひ実現させてほしいと思います。

新しい町になっても、きめ細かな行政サービスをお願いします。



合併協議会は毎月開催しています。会議は公開を原則としており、どなたでも傍聴できます。

当日会場入り口において、会議開始時刻までに受付を行ってください。ただし、会場の都合により入場の人数制限をすることがあります。

**協議会は傍聴できます**

## 協議会開催予定

第九回協議会  
八月 五日(火)  
午後一時三十分から  
会見町役場二階会議室

第十回協議会  
八月二十七日(水)  
午後一時三十分から  
西伯町役場二階会議室

福島県月館町議会の14人が6月25日(水)視察に来られました。月館町では、大きな合併か小さな合併かの選択に不安を残しており、会見町を先進事例として研修されたものです。

話題の中身は2町合併を選んだ理由で、合併協議会設置までの経過と進捗状況・合併の課題等を説明しました。

今後は近隣町村へも小さな合併を呼びかけたいとの感想を聞きました。

### 月館町議会から 合併協議会を視察 会見町議会

伊達郡 月館町



### どうする？ 新町の 情報基盤



#### ーコストやセキュリティーへの配慮もー

7月8日(火)に、合併協議会事務局主催によるIT問題研修会を開催しました。

協議会委員・両町職員を対象とし、鳥取県企画部参事監兼情報政策課長 岡村俊作氏を講師に迎え「これからの市町村行政と情報技術について」と題して講演をしていただきました。

IT(情報通信技術)の初歩的な内容を中心に、IT革命、鳥取県の情報化の状況、情報ハイウエイの活用等を説明されました。

ITが簡素で効率的な行政経営と高度な住民サービスの手段であること、そして、情報公開等住民との情報共有により、両町の行政と住民が協働しながら新しい町を創っていくことを期待され、講演を閉じられました。

### かけあし

合併協議会が発足し半年が経ちます。両町事務事業の調整も本格化し、協議会の開催も月一回のペースでは消化できない状態になってきました。

協議会開催回数も増え、又まちづくり委員会の開催等、昼・夜とも会議が続き、事務局は遅れないようかけあしを進みます。ご支援をお願いします。

## まちづくり100人委員会の予定

新町建設計画作成に向け活発な討議を始めています。

### 第4回まちづくり委員会

教育部会	8月 4日 (月)	午後7時30分から	会見町いこい荘
住民福祉部会	8月20日 (水)	午後7時30分から	会見町いこい荘
産業経済部会	8月20日 (水)	午後7時30分から	ブラザ西伯
建設水道部会	8月20日 (水)	午後7時30分から	ブラザ西伯
総務企画部会	8月21日 (木)	午後7時30分から	ブラザ西伯

### 第5回まちづくり委員会

9月10日(水) 午後7時30分から ブラザ西伯

